

(関係者各位)

2021年10月25日
株式会社シノプス
代表取締役 南谷 洋志

ユーコープ全店で sinops の自動発注 ～最適な発注でより地域のための品揃え～



生活協同組合ユーコープ（本部：神奈川県横浜市、代表理事理事長：當具 伸一、以下「ユーコープ」）は、株式会社シノプス（本社：大阪府大阪市、代表取締役：南谷 洋志、以下「当社」）の需要予測型自動発注サービス「sinops（シノプス）」を全店舗で正式に採用することを決定しました。

ユーコープは神奈川・静岡・山梨の3県にまたがる、組合員数が約180万人の消費生活協同組合です。3県に98店舗を展開しています。

ユーコープでは従来からグロサリーカテゴリで自動発注システムを導入していましたが、日配部門での商品の適切な発注に欠かせない需要予測の精度や、店舗における発注業務の効率化に課題が残っていました。

そこで、ユーコープの6店舗で分析・シミュレーションを実施し、sinopsを導入することで発注にかかる時間を大幅に削減しつつ、期限切れの商品を廃棄することで生じてしまう「ロス率」の改善が可能であることが分かりました。

その結果、日配食品・グロサリーカテゴリ等で自動発注サービス、発注端末アプリ「sinops-GOT」を全店舗で導入することが決定しました。今後は、商品を店頭に陳列する際の「棚割り」や日配食品・グロサリー以外のカテゴリへの展開も進めていくことも検討していきます。

■生活協同組合ユーコープについて

ユーコープは「人と人をつなぎ、生きるを支える」をビジョンに掲げ、誰もが安心して暮らせる地域づくりのために様々な取り組みを進めています。より良いものをより安く、安全・安心な商品の提供だけでなく、地域の皆さんと一緒に、平和・環境・文化・福祉などの多彩な取り組みを通じて、誰もがくらしやすい健全な社会をめざした活動と事業を行っています。

■株式会社シノプスについて

シノプスは、「世界中の無駄を10%削減する」をビジョンに掲げ、「われわれは在庫に関わる“人”、“もの”、“金”、“時間”、“情報”を最適化するITソリューションを提供し、限りある資源を有効活用することで、広く社会に貢献する。」という基本理念のもと、流通業向け自動発注・在庫最適化ソリューション『sinops(シノプス)』を開発・販売しているソフトウェアメーカー。

東証マザーズ上場(証券コード:4428)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社シノプス 管理部 経営企画室

Email : ir@sinops.jp

お問い合わせフォーム : <https://www.sinops.jp/contacts>